

平成22年度

第4回 三次市地域公共交通会議資料

平成23年3月28日

三次市地域公共交通会議



もくじ

1 報告事項

- (1) 市街地循環バス「くるるん」通院・買物乗り換えマップについて
- (2) 三次市民バス再編方針（地域内生活交通アセスメントの考え方）について
- (3) 三次市有償運送運営協議会の設置について
 - ア．三次市有償運送運営協議会設置要綱
 - イ．三次市有償運送運営協議会指針・基準「過疎地有償運送」
- (4) その他

2 協議事項

- (1) 平成 2 2 年度三次市地域公共交通総合連携計画事業（実績報告）について
- (2) 平成 2 2 年度三次市地域公共交通会議決算見込について
- (3) 平成 2 3 年度三次市地域公共交通会議予算（案）について
- (4) その他

3 その他

1 報告事項

(1) 「市街地循環バス『くるるん』通院・乗換えマップ」について

旧三次市域からJR線や路線バスに乗り、「くるるん」に乗り換え、市街地の病院や商業施設を利用できる便利なダイヤを抜粋し、地域毎にまとめた利用促進マップを作成しました。

(配布予定時期：5月上旬)

「市街地での通院・買物マップ」・・・・・・・・ 別紙資料1

(2) 三次市民バス再編方針（地域内生活交通アセスメントの考え方）について

今後、財政状況が一層厳しさを増すと予想される中、地域内生活交通サービスを将来にわたり持続させるため、また、何よりも利用者の満足度アップのための再編計画を作成します。

「三次市民バスの再編方針（地域内生活交通のアセスメントの考え方）」・・・・・・・・ 別紙資料2

三次市民バス連絡会議（平成23年3月24日）を開催
（スクール・通所便も安全運行の徹底も含む）

(3) 三次市有償運送運営協議会の設置について

平成23年度地域公共交通活性化・再生総合事業（暫定事業）を活用し、作木町域のフィーダー機能交通として過疎地有償運送を三次市地域公共交通総合連携計画に掲げています。

ア．この自家用車を用いた輸送システムの導入にあたり、市が主宰する運営協議会設置が必須となっています。

「三次市有償運送運営協議会設置要綱（案）」・・・・・・・・ 別紙資料3

イ．また、この協議会の「指針・基準」として、国の自動車交通局旅客課が示している「自家用有償旅客運送関係規定集」を基に策定しました。

「三次市有償運送運営協議会指針・基準（案）」・・・・・・・・ 別紙資料4

参考資料「加西市過疎地有償運送運営協議会指針・基準」

2 協議事項

(1) 平成22年度三次市地域公共交通総合連携計画事業（実績報告）について

平成22年度の計画事業について、下記の「計画の目標」に沿って次のとおり実施しました。

市街地循環便の1便あたり平均乗車人員を増加させます。
 三次市民バスの利便性を高めるとともに、運行経費の縮減を図ります。
 三次市民タクシー制度や自家用有償運送の導入を図り、交通空白地域を縮減します。

再編事業項目	名称等	実施項目	備考（平成23年度方針等）
市街地循環便の整備	みよしウェーブ号の再編	■市街地循環バス「くるるん」及び島敷線の実証運行	○くるるん・・・ 「引き続き、利用促進を図りながら、現行どおり4月から本格運行とします。」 ○島敷線・・・ 「引き続き、利用促進を図るとともに地域ニーズを把握する。」 (第3回交通会議で確認)
地域内生活交通の再編	三次市民タクシー制度の改善	■粟屋・川地地区の連合自治会組織と連携し、地域での説明会等を実施 ・4地域で懇談会(川地)	○川地(春木地区等)で4月以降導入予定 (過疎地域交通システム構築支援事業(広島県)を活用する予定) ○粟屋町づくり協議会を通じ、需要者確認作業の取り組みを予定
	三次市民バス等の再編	■三次市民バスの減便・廃止及び※バリアフリー化 ・甲奴町線※ ・吉舎町線	○「三次市民バスの再編方針」に沿って、更に見直しを進めます。 ・運行態様の変更 ・過疎地有償運送との役割分担など
	自家用有償旅客運送の導入	■「NPO元気むらさくぎ」との協働 ・ワーキング会議の開催 ・先進地視察(倉吉市) ・運転者認定講習受講	○全域での実証運行(フィーダー交通機能)
路線バスの再編		■三良坂・上下駅前線の廃止(一部見直し) など ・関係自治体及び運行事業者との協議 ・沿線地域・利用者への協議・周知 など	○利用が少ない路線の実態調査(関係自治体の連携)

車両のバリアフリー化	導入車両の利便性の向上	■ふれあいタクシーみらさか運行車両への乗降ステップ設置	
高齢者運転免許自主返納の支援		■三次警察交通課と事前協議(2/22)	○支援内容の構築 ○タクシー協会等との連携

(2) 平成22年度三次市地域公共交通会議決算見込について

平成22年度の計画事業等を実施した結果、次のとおり歳入歳出（見込）を報告します。

【歳入】

（単位：円）

平成22年度予算額	決算見込額	差引	説明
1. 負担金 1. 負担金 1. 負担金 2,002,000	1. 負担金 1. 負担金 1. 負担金 4,170,000	1. 負担金 1. 負担金 1. 負担金 2,168,000	・受託料を費目換え (2,908,000)
2. 補助金 1. 補助金 1. 補助金 6,443,000	2. 補助金 1. 補助金 1. 補助金 6,443,000	2. 補助金 1. 補助金 1. 補助金 0	・地域公共交通活性化・再生総合事業補助金
3. 受託料 1. 受託料 1. 調査業務 2,908,000	3. 受託料 1. 受託料 1. 調査業務 0	3. 受託料 1. 受託料 1. 調査業務 2,908,000	・負担金に費目換え
4. 繰越金 1. 繰越金 1. 繰越金 207,834	4. 繰越金 1. 繰越金 1. 繰越金 207,834	4. 繰越金 1. 繰越金 1. 繰越金 0	
5. 諸収入 1. 諸収入 1. 雑入 166	5. 諸収入 1. 諸収入 1. 雑入 46	5. 諸収入 1. 諸収入 1. 雑入 120	・利息収入の減
11,561,000	10,820,880	740,120	

【歳出】

（単位：円）

平成22年度予算額	決算見込額	差引	説明
1. 運営費 580,000	1. 運営費 442,639	1. 運営費 137,361	
1. 会議費 1. 会議費 530,000	1. 会議費 1. 会議費 417,040	1. 会議費 1. 会議費 112,960	・委員報酬等
2. 事務費 1. 事務費 50,000	2. 事務費 1. 事務費 25,599	2. 事務費 1. 事務費 24,401	・源泉徴収納付金 ・振込手数料等
2. 事業費 1. 事業費 1. 事業費 8,636,000	2. 事業費 1. 事業費 1. 事業費 6,640,836	2. 事業費 1. 事業費 1. 事業費 1,995,164	・評価等調査業務委託 5,816,000 ・市民バス再編経費 627,270 ・運転者講習 110,000 ・市街地循環バス関連 87,566

3. 繰出金 1. 繰出金 1. 繰出金 2,335,000	3. 繰出金 1. 繰出金 1. 繰出金 3,237,000	3. 繰出金 1. 繰出金 1. 繰出金 902,000	・実証運行委託 3,237,000
4. 予備費 1. 予備費 1. 予備費 10,000	4. 予備費 1. 予備費 1. 予備費 8,100	4. 予備費 1. 予備費 1. 予備費 1,900	・先進地土産 ・研修費
11,561,000	10,328,575	1,232,425	

歳入(見込)総額 10,820,880 円 - 歳出(見込)総額 10,328,575 円 = 次年度繰越(見込)額 492,305 円

【参考補助対象事業費(決算見込)】

(単位:円)

事業項目	内容	概算事業費	補助対象経費	うち補助金
実証運行経費		8,353,942	4,034,000	1,925,000
・運行経費(運賃収入除)	12.8km×8循環×179日	3,826,896	3,826,896	
・車両購入減価償却費等	(その他保険料,施設賦課税)	4,117,546		
・記念回数券作成	一般用3000,学生用2000冊	409,500	409,500	
実証運行(施設整備)経費		2,756,825	2,625,000	1,312,000
・バス停等設置	新規17箇所,ベンチ3脚,ステッカー作成	1,707,825	1,707,825	
・敷地整備経費	プラザ構内線引き	63,000	63,000	
・車両ラッピング		336,000	336,000	
・車両機器設置等	IC機器,案内放送,運賃登録等 別紙資料5	650,000	650,000	
評価等調査業務委託料		5,816,000	5,816,000	2,908,000
・各種導入支援・利用促進	公募一件,広報・検証評価 アセス,バスマップ作成等 別紙資料6	5,816,000	5,816,000	
市民バス再編		627,270	597,000	298,000
・車両バリアフリー化	運行の平準化,乗降ステップ設置	627,270	597,000	
市民タクシー導入		0	0	0
	地域説明会等(需要アンケート配布)	0	0	
その他		640,205	0	0
	会議費(委員報酬等)	442,639	0	
	自家用有償旅客運送準備(受講料)	110,000	0	
	循環バス実証運行準備(出発式等)	87,566	0	
計		18,222,592	13,072,000	6,443,000

第4回三次市地域公共交通会議にかかる委員報酬等の費用を積算し,決算見込額を計上

消費税は対象外経費

(3) 平成23年度三次市地域公共交通会議予算(案)について

三次市地域公共交通総合連携計画事業を実施するにあたり、平成23年度当初予算を編成します。

【歳入】

平成22年度当初予算	平成23年度当初予算(案)	差引増減	説明(千円)
1. 負担金 1. 負担金 1. 負担金 2,062,000	1. 負担金 1. 負担金 1. 負担金 11,771,000	1. 負担金 1. 負担金 1. 負担金 9,709,000	・三次市負担金
2. 補助金 1. 補助金 1. 補助金 7,800,000	2. 補助金 1. 補助金 1. 補助金 7,604,000	2. 補助金 1. 補助金 1. 補助金 196,000	・過疎地有償運送実証 2,725 ・市民バス再編実証 2,662 ・利用促進経費 2,217
3. 受託料 1. 受託料 1. 調査業 3,000,000	3. 受託料 1. 受託料 1. 調査業務 0	3. 受託料 1. 受託料 1. 調査業務 3,000,000	
4. 繰越金 1. 繰越金 1. 繰越金 208,526	4. 繰越金 1. 繰越金 1. 繰越金 492,305	4. 繰越金 1. 繰越金 1. 繰越金 283,779	・前年度繰越金(見込額)
5. 諸収入 1. 諸収入 1. 雑入 474	5. 諸収入 1. 諸収入 1. 雑入 695	5. 諸収入 1. 諸収入 1. 雑入 221	・利息収入等
13,071,000	19,868,000	6,797,000	

【歳出】

平成22年度予算	平成23年度予算(案)	差引増減	説明(千円)
1. 運営費 780,000	1. 運営費 700,000	1. 運営費 80,000	
1. 会議費 1. 会議費 690,000	1. 会議費 1. 会議費 650,000	1. 会議費 1. 会議費 40,000	・委員報酬等
2. 事務費 1. 事務費 90,000	2. 事務費 1. 事務費 50,000	2. 事務費 1. 事務費 40,000	・源泉徴収納金 ・振込手数料
2. 事業費 1. 事業費 1. 事業費 8,771,000	2. 事業費 1. 事業費 1. 事業費 16,270,000	2. 事業費 1. 事業費 1. 事業費 7,499,000	・過疎地有償実証 8,400 ・利用促進等業務委託料 5,848 ・市民タクシー導入経費 300 ・高齢者免許返納 480 ・路線バス再編補助金 300 ・駅舎等利用環境整備等 242 ・生活交通ネットワーク経費 700
3. 繰出金 1. 繰出金 1. 繰出金 3,500,000	3. 繰出金 1. 繰出金 1. 繰出金 2,662,000	3. 繰出金 1. 繰出金 1. 繰出金 838,000	・市民バス再編実証 2,662

4. 予備費 1. 予備費 1. 予備費 20,000	4. 予備費 1. 予備費 1. 予備費 236,000	4. 予備費 1. 予備費 1. 予備費 216,000	・広域協議会負担 200
13,071,000	19,868,000	6,797,000	

(4) その他

【三次市民バス導入車両に関する協議】

三次市民バスに供する車両について、営業所ごとに配置する事業用自動車の数並びにその常用車及び予備車別の数を次のとおり改めるとともに、下記の省令第43条の規定に沿って、適用除外申請を提出します。

「移動等円滑化のために必要な旅客施設又は車両等の構造及び設備に関する基準を定める省令」

(平成十八年十二月十五日国土交通省令第百十一号)

【甲奴町線：営業所ごとに配置する事業用自動車の数並びにその常用車及び予備車別の数】

(新)

営業所名	路線定期運行			路線不定期運行	区域運行	合計
	常用車	予備車	小計			
本社	2(0)	3(2)	5(2)			5(2)

(旧)

営業所名	路線定期運行			路線不定期運行	区域運行	合計
	常用車	予備車	小計			
本社	2(1)	2(1)	4(2)			4(2)

(増減車両の明細)

増減の別	種別	営業所	登録番号	乗車定員	常用・予備	併用
増	普通	本社	広島 200 あ 3 5 1	15人	常用	貸切

三次市民バス(乗合)に供する車両について、別紙の理由により、移動円滑化基準適用除外を申請します

別紙資料：交通会議時配布

【くるるんバスモデルの販売のお知らせ】

備北交通㈱では、市街地循環バスくるるんの本格運行を受け、現物をリアルに再現した1/80バスモデルを販売することになりました。

完成時期 平成23年3月(予定)
価格 1個 5,250円(税込)
(通常一般価格 6,825円)
商品仕様
1/80日野ポンチョくるるんカラー仕上
ポリストーン製(ムク材)内装レス
ワイパー/ミラー/車番/登録ナンバー再現
台座/透明アクリルケース及び白箱パッケージ
車長:8.6cm 車幅:2.5cm 高さ:3.5cm

先行販売決定!



【緊急・災害時における協力のお願い】

平成23年3月11日に発生した「東北地方太平洋沖地震(東北関東大震災)」の被災状況を受け、改めて被災地における住民の避難をスムーズに行うこと(輸送手段の確保)の重大さが再認識されました。

三次市では、「三次市地域防災計画(基本編):平成21年度修正」を策定し、第13節に「交通・輸送・通信応急対策計画」を掲げています。(以下、関係部分を抜粋)

[4 応急輸送対策]

- (1) 被災者及び災害対策要員の輸送, 応急対策のための資材, 物資の輸送等に必要となる輸送力は, それぞれ災害対策責任者で確保するが, 市長はこれらが円滑に実施できるよう協力する。
(省略)
- (2) 鉄道輸送
被災者又は物資の輸送のため車両の増結, 臨時列車の増発等を必要とする場合は西日本旅客鉄道株式会社等と協議して適切な措置を講ずるものとする。
- (3) 車両による輸送
原則として市有の車両を利用して実施するが市有以外の車両を確保する必要がある場合は, 公共事業体及び業者所有の車両を活用する。

【その他】